

個人投資家向け 合同会社説明会

TAYCA テイカ株式会社

証券コード 4027

ホームページ <https://www.tayca.co.jp/>

取締役常務執行役員 西野雅彦

取締役常務執行役員 中務康介

2023. 10. 5

本日の内容

1. テイカとはどのような会社?
2. 長期経営ビジョン及び
中期経営計画とその展開
3. 業績推移と株価、配当推移

1. テイカとはどのような会社?

会社概要、沿革、事業内容、セグメントごとの構成比、
国内外事業所

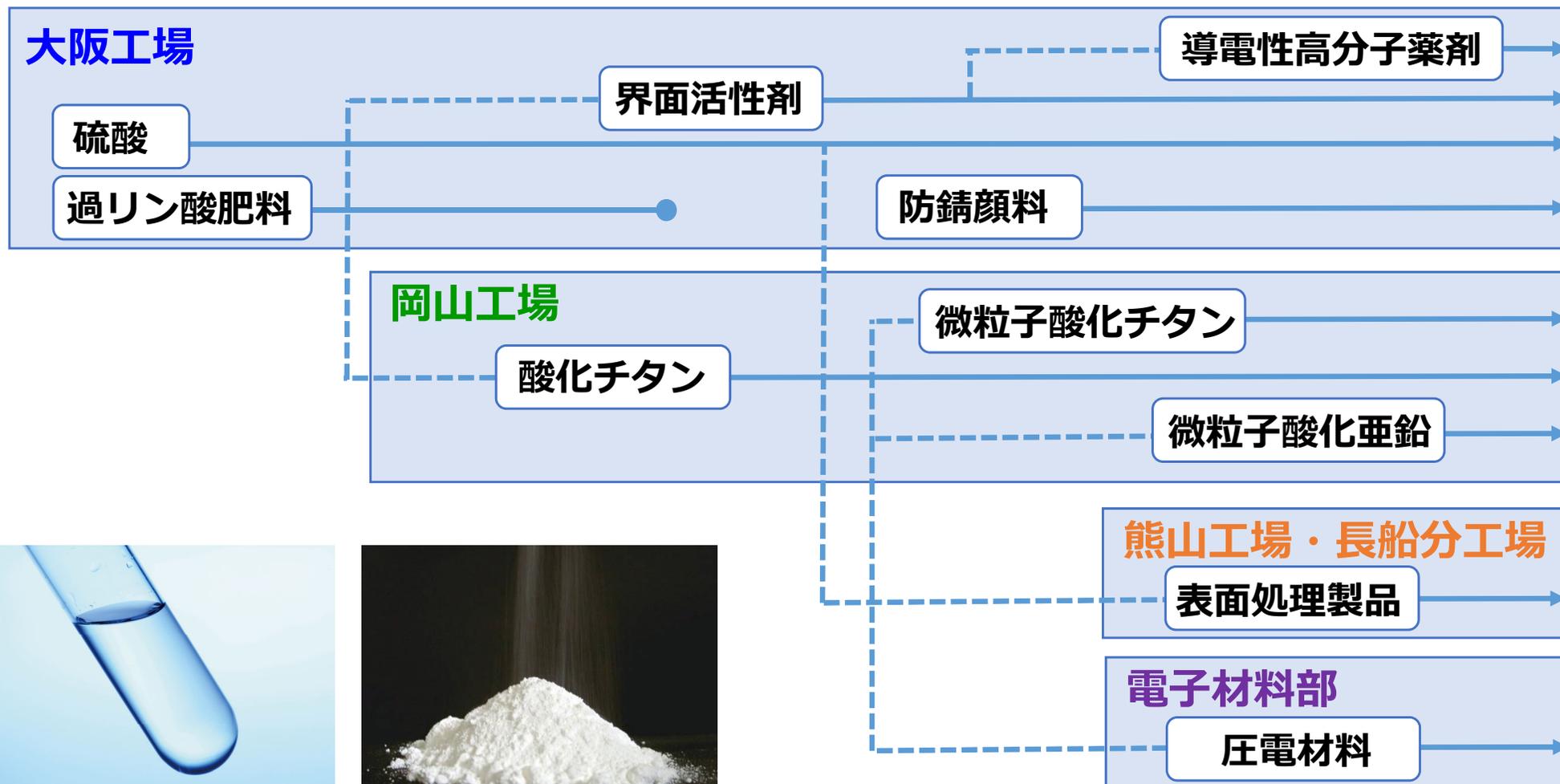
2. 長期経営ビジョン及び 中期経営計画とその展開

3. 業績推移と株価、配当推移

会社概要

- 社名 **テイカ株式会社 TAYCA CORPORATION**
- 創立年月日 **1919年（大正8年）12月22日**
- 資本金 **資本金98億円**
- 年商 **547億円（連結2023.3月期）**
- 従業員数 **832名 （連結2023.3.31現在）**
- 上場証券取引所 **東京証券取引所 プライム市場（証券コード：4027）**
- 事業内容 **各種化学工業薬品の製造、販売**
酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、
表面処理製品、圧電材料、導電性高分子薬剤、
界面活性剤、無公害防錆顔料等

沿革



界面活性剤 外観



酸化チタン 外観

テイカの事業内容

家庭内

パウダー化粧品

赤外線遮蔽酸化チタン
皮脂吸着パウダー
セリサイト

シャンプー・洗剤

界面活性剤

外壁・屋根

酸化チタン
赤外線遮蔽酸化チタン
光触媒用酸化チタン

オフィス内

カラーコピー

カラーコピーのトナーの
表面処理製品

パソコン

パソコンの駆動に
欠かせないコンデンサの
導電性高分子薬剤

いつもテイカが
身近にいます

暮らし

自動車の塗料

酸化チタン
無公害防錆顔料

舗装道路

赤外線遮蔽
酸化チタン

日焼け止め化粧品

微粒子酸化チタン
微粒子酸化亜鉛
表面処理製品

畑・花壇の肥料

硫酸

HOSPITAL

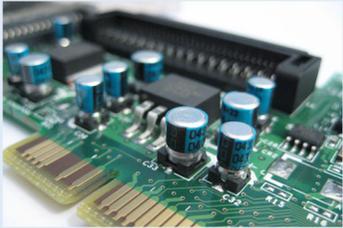
医療機器

医療用超音波診断機の
プローブの
圧電材料

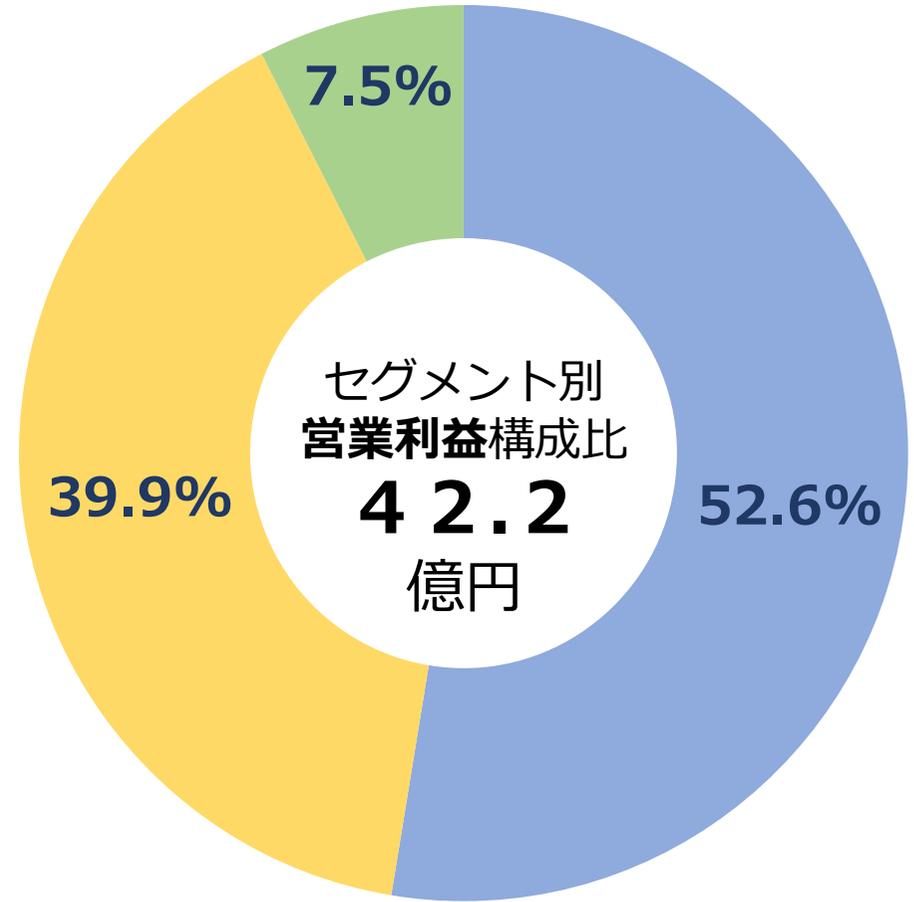
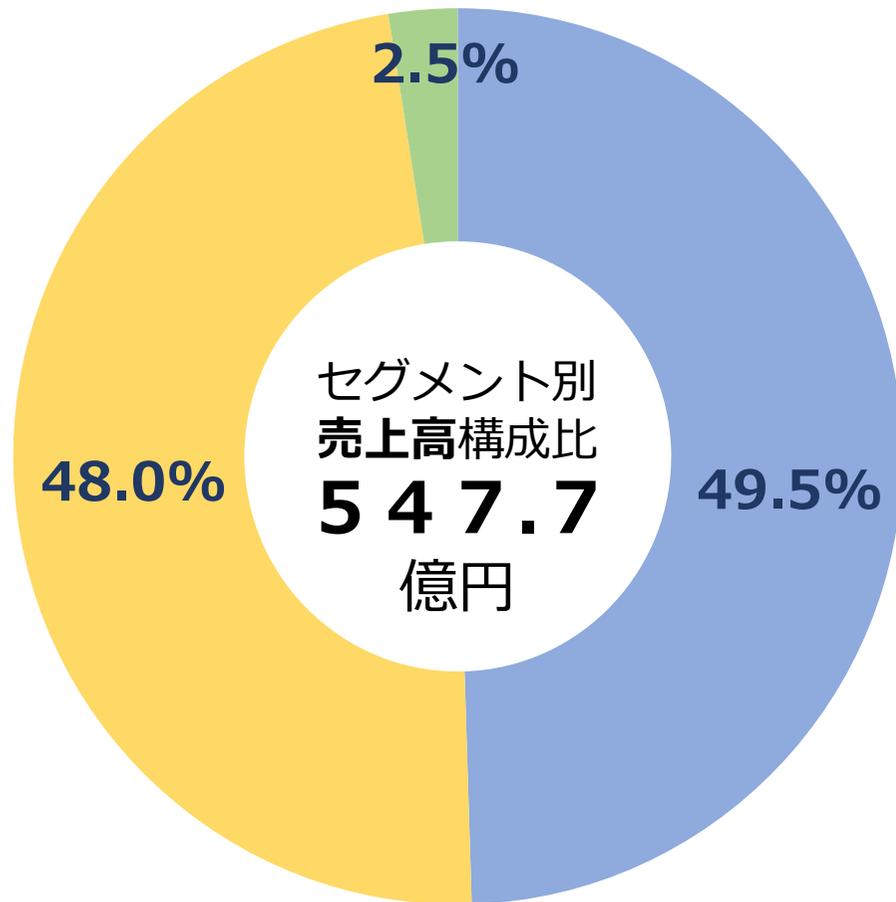
機能性材料事業

	製品名	用途	概要
機能性材料事業	酸化チタン		酸化チタンは優れた白色顔料として、塗料、インキ、プラスチック、化学繊維、製紙など白いものはもちろん、色のついたもののほとんどのに使用されています。 また、白色度、着色力、安全性、化学的安定性など優れた性質をもち、社会のあらゆる分野で役立っています。
	微粒子酸化チタン		微粒子酸化チタンは、一般の白色顔料用酸化チタンに比べてはるかに小さい10~50nmの粒子径を有する超微粒子であるため、例えば、可視光線部における光透過性と紫外部での光遮蔽性が大きい等の特徴ある性質を備えており、しみの原因となる紫外線UVBの遮蔽性に優れています。
	微粒子酸化亜鉛		微粒子酸化亜鉛は、微粒子酸化チタン同様、優れた紫外線遮蔽能力を持つ機能性粉体です。微粒子酸化チタンと比較して、可視部における透明性が高く、しわ、たるみの原因となる紫外線UVAの遮蔽性に優れています。
	表面処理製品		微粒子酸化チタンや微粒子酸化亜鉛等の無機粉体が持つ優れた特徴を最終製品で発揮できるように、各種有機化合物で表面処理した粉体製品です。表面処理を行うことにより、粉体表面が親水性や親油性に改質され、耐光性や分散性などの特長を付与できます。化粧品原料、プリンターのトナー用外添剤をはじめ、幅広い分野で使用されています。

電子材料・化成品事業

	製品名	用途	概要
電子材料・化成品事業	圧電材料		圧電材料は、電圧を加えることで、伸縮を繰り返し振動する現象を利用し超音波を発生させることができます。エコー検査に使われる医療用超音波診断機はこの機能を利用しています。発生した超音波から画像を映し出すことで、エックス線などは使わず、体の中を安全に調べることができます。
	導電性高分子薬剤		白川英樹博士のノーベル賞受賞で知名度が広まった導電性高分子。添加物を加えることで、プラスチックのような電気が流れない絶縁体を電気が流れる「導電体」に変えます。当社はいち早く当社固有技術と融合させ、導電性高分子薬剤を開発。パソコン等に欠かせないコンデンサに使用されています。
	界面活性剤		界面活性剤は、水と油の両方になじみやすい性質をもち、洗浄、乳化、分散、可溶化などの働きを利用して、洗剤、シャンプーなど生活用品から工業分野にまで広く使用されています。
	無公害防錆顔料		当社は、リン酸塩の研究を長年続けた結果、世界に先駆けてリン酸塩Kシリーズ、無公害型防錆顔料の量産技術を確立し、工業化いたしました。地球環境にやさしい技術として、防錆剤、硬化剤、吸着剤など多用途に利用され高い評価を得ています。
	硫酸		硫酸は医薬品、化学肥料といった化学品産業から金属、鉄鋼といった重工業まであらゆる分野での基礎原料となっています。当社では、創立当初より硫酸の製造を開始。この硫酸を基礎原料に酸化チタン、界面活性剤の製造に着手してきました。

セグメント別構成比 (2023年3月期)



テイカ事業所（国内）



熊山工場長船分工場
表面処理製品



熊山工場
微粒子酸化チタン、
微粒子酸化亜鉛、
表面処理製品



東京支店
東京クリエイションラボラトリー



岡山工場
岡山研究所
酸化チタン、
微粒子酸化チタン、
微粒子酸化亜鉛 等



大阪工場
大阪研究所
電子材料部
圧電材料、導電性高分子薬剤
界面活性剤、防錆顔料、硫酸 等



本社事務所
大阪市中央区

テイカ事業所（海外）



テイカタ일랜드
2001年10月設立
界面活性剤製造・販売



テイカベトナム
2014年2月設立
界面活性剤製造・販売



TRS Technologies, Inc.（アメリカ）
2018年1月子会社化
圧電材料製造・販売

1. テイカとはどのような会社?

2. **長期経営ビジョン及び
中期経営計画とその展開**

経営理念、長期経営ビジョン、中期経営計画、事業投資、
成長事業詳細、CO₂排出量削減への取り組み

3. 業績推移と株価、配当推移

経営理念

**テイカグループは、
化学の力で感動の素を創り、
世界に夢と笑顔を届けます。**

コーポレートスローガン

まじめに感動素材

長期経営ビジョン【MOVING-10】

(2020-2029年度)

収益性を重視した活動を行い、汎用品から機能品へポートフォリオシフトを加速することで、更なる業容拡大と収益基盤の強化に努めます。

「まじめに感動素材」のもと、お客様と真摯に向き合い、妥協なく試行錯誤を行う中から、よりよいソリューションを実現します。

基本方針

164期（2029年度）に
営業利益率：15%以上
ROE：12%以上
の経営指標を目指します。

目指す 経済指標

研究開発 方針

事業環境変化を捉える技術開発、事業基盤強化等をスピード感をもって進めます。

ESG SDGs

持続的価値と高収益を創出する企業となるため、ESGに積極的に取り組むと共に、SDGsで提唱されている課題解決に貢献します。

中期経営計画【MOVING-10 STAGE1】 (2020-2023年度)

「変革による拡大」と「新素材の創出」に重点的に取り組むことで、長期経営ビジョン達成に向けた業容拡大と収益基盤の強化を図ります。

(1) 活動のポイント

- ① 機能性化学品および電子材料事業の更なる拡大（ポートフォリオシフト加速）
- ② 環境エネルギー分野の育成、上市（次世代担う2本目の柱）
- ③ 新たな素材の創出促進（キーワード：「ニッチ市場」×「伸長分野」）
- ④ 業務効率化の推進（生産性向上、自動化）
- ⑤ 人財育成の推進（ダイバーシティ、働き方改革）
- ⑥ SDGs 経営推進による企業価値向上

(2) 目標経営指標（連結）

目標経営指標	最終年度 2024年3月期
売上高	550億円
営業利益	75億円
営業利益率	14%
ROE	9%
EBITDA	110億円

近年の事業投資の経緯

	投資案件	投資額
2018年1月	TRSテクノロジー（米国）の買収	30億円
2019年3月	熊山第三工場（微粒子製品※生産設備）新設	20億円
2020年8月	岡山工場（微粒子製品 生産設備）増設	40億円
2022年1月	大阪工場 圧電単結晶材料 量産工場の新設	15億円
2024年12月 (予定)	岡山工場 LNG設備の導入	19億円

※微粒子製品：微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛等

化粧品原料事業

微粒子製品生産設備

- 岡山県に3つの工場を配置
- 生産能力 5,200トン/年
- 原薬GMP対応製品の製造が可能



岡山工場



熊山工場

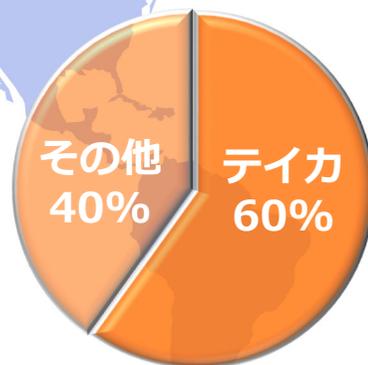


熊山工場 長船分工場

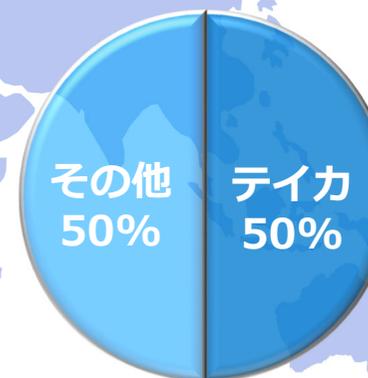
微粒子製品の世界市場シェア※

※日焼け止め化粧品用途、当社調べ

微粒子酸化チタン
(UV-B遮蔽剤)



微粒子酸化亜鉛
(UV-A遮蔽剤)



化粧品原料事業

日焼け止め原料メーカーから
化粧品原料総合メーカーへ

微粒子酸化チタン

しみの原因となる
紫外線UVBの
遮蔽性に優れる

微粒子酸化亜鉛

しわ、たるみの原因となる
紫外線UVAの
遮蔽性に優れる

表面処理製品

有機系の表面処理を
施すことで
分散性・感触に優れる

顔料級酸化チタン

優れた隠蔽性を
有する白色顔料

グローバルニッチ
トップ企業100選※
に選定!

赤外線遮蔽 酸化チタン

独自の粒子設計で
赤外線領域の散乱効率を
最大化している

皮脂吸着パウダー

皮脂成分を吸着、固化し
化粧崩れや
テカリを抑える

セリサイト

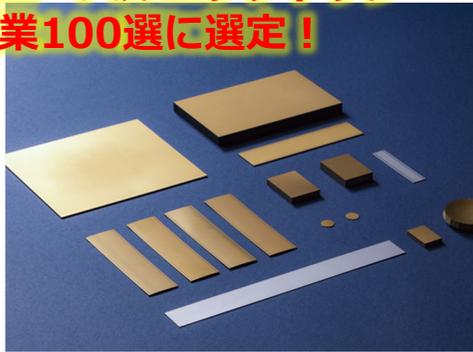
板状粒子であり、
感触が非常になめらかで
のびが良い

※グローバルニッチトップ企業100選とは…
国際市場の開拓に取り組んでいる企業のうち、ニッチ分野において高いシェアを確保し、
良好な経営を実践している企業を経済産業省が選定、顕彰するというものです。

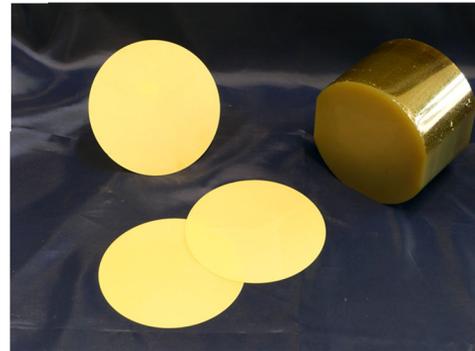
圧電材料事業

圧電材料

グローバルニッチトップ
企業100選に選定!

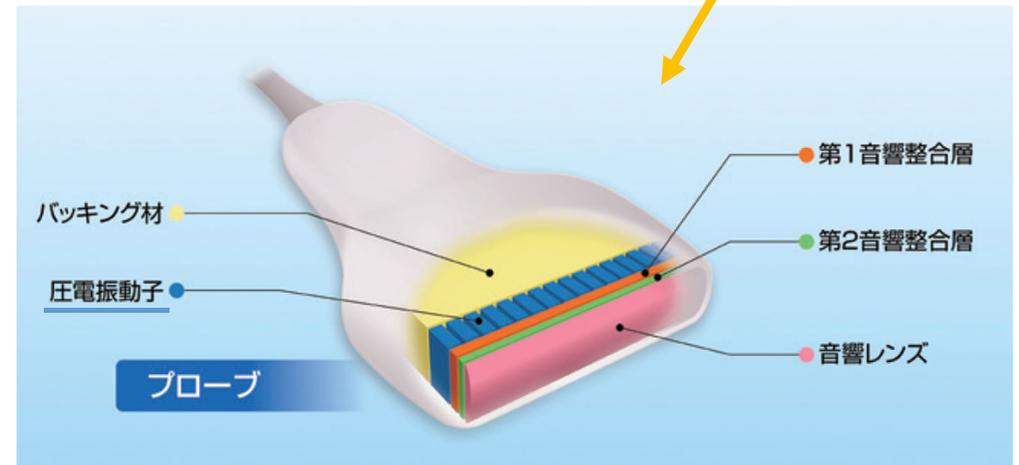


圧電セラミックス材料



圧電単結晶材料

当社の圧電材料は、医療用超音波診断機などの超音波を用いた装置を中心に使用されています。



2018年1月
米国TRS社を買収、
子会社化

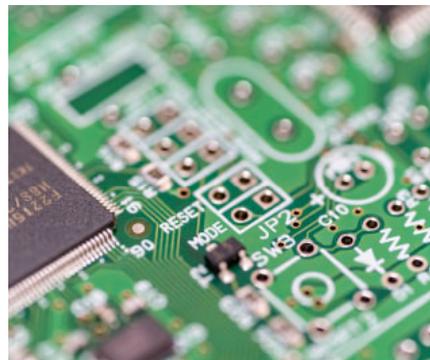


2022年1月
圧電単結晶材料
量産工場新設



導電性高分子薬剤

導電性高分子薬剤は主にコンデンサ材料として使用されており、5G通信インフラや自動車に関連するデバイスなどに使用されています。



自動車関連の分野については、自動運転などの自動化が進むにあたって、車両1台あたりの電子部品点数が数倍になると予想され、今後強く期待できる分野であります。

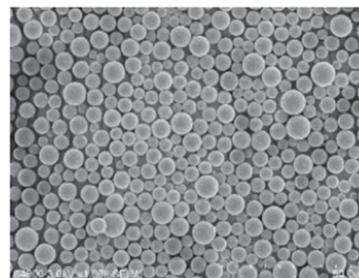
球状シリカ

化粧品の感触改良剤などに使われる化粧品マイクロプラスチックビーズ※を代替する製品であり、一般的な化粧品シリカよりも柔らかいことが特徴であります。

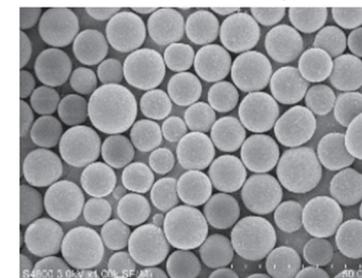
※マイクロプラスチックビーズは海洋中の水質汚染につながる懸念があり、各社代替素材の開発が急がれています。

球状シリカの電子顕微鏡写真

平均粒子径 5 μm



平均粒子径 10 μm



CO₂排出量削減への取り組み

～ 石炭からLNG(液化天然ガス)への燃料転換 ～

CO₂削減目標

2030年目標

CO₂排出量**50%削減**
(対 2013年度比※)

※ 2013年CO₂排出量：約181千t

2050年目標

カーボンニュートラル

石炭を燃料とした発電設備は、CO₂の排出量が多いため、石炭からLNGへ燃料転換を行うべく発電設備の更新を進めています。本格稼働は2025年を予定しており、2030年のCO₂削減目標に対して、約23%(年間 約20千t)の削減量を見込んでいます。



LNGサテライトイメージ図

サステナビリティレポート



当社は、持続可能な社会の実現に貢献するため、サステナビリティ推進を経営の重要なテーマとしています。そして2023年9月、テイカグループのサステナビリティ情報を分かりやすくお伝えする「サステナビリティレポート」を作成しました。

当社ホームページ (<https://www.tayca.co.jp/>) に掲載していますので、ぜひこの機会にご覧いただきますようお願いします。

1. テイカとはどのような会社?

2. 長期経営ビジョン及び
中期経営計画とその展開

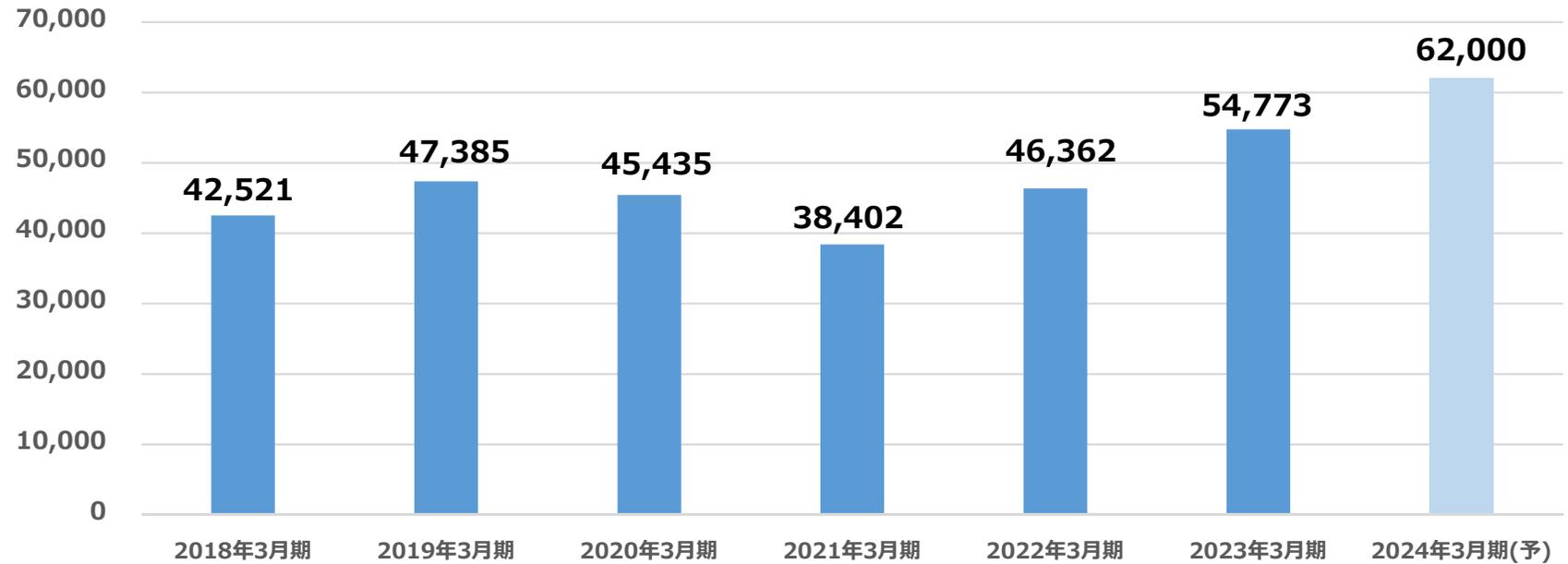
3. **業績推移と株価、配当推移**

売上高/営業利益/総資産/純資産/自己資本比率の推移、
売上高営業利益率/ROEの推移
決算概要、株主還元、株価推移

売上高、営業利益の推移

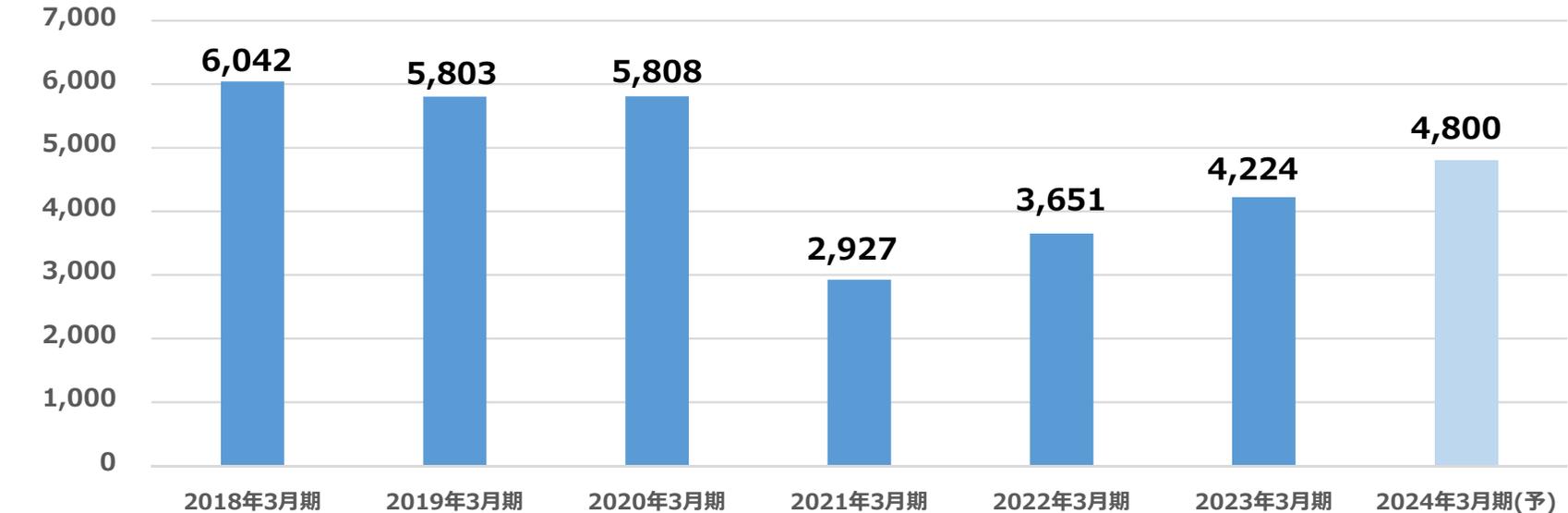
売上高

(百万円)

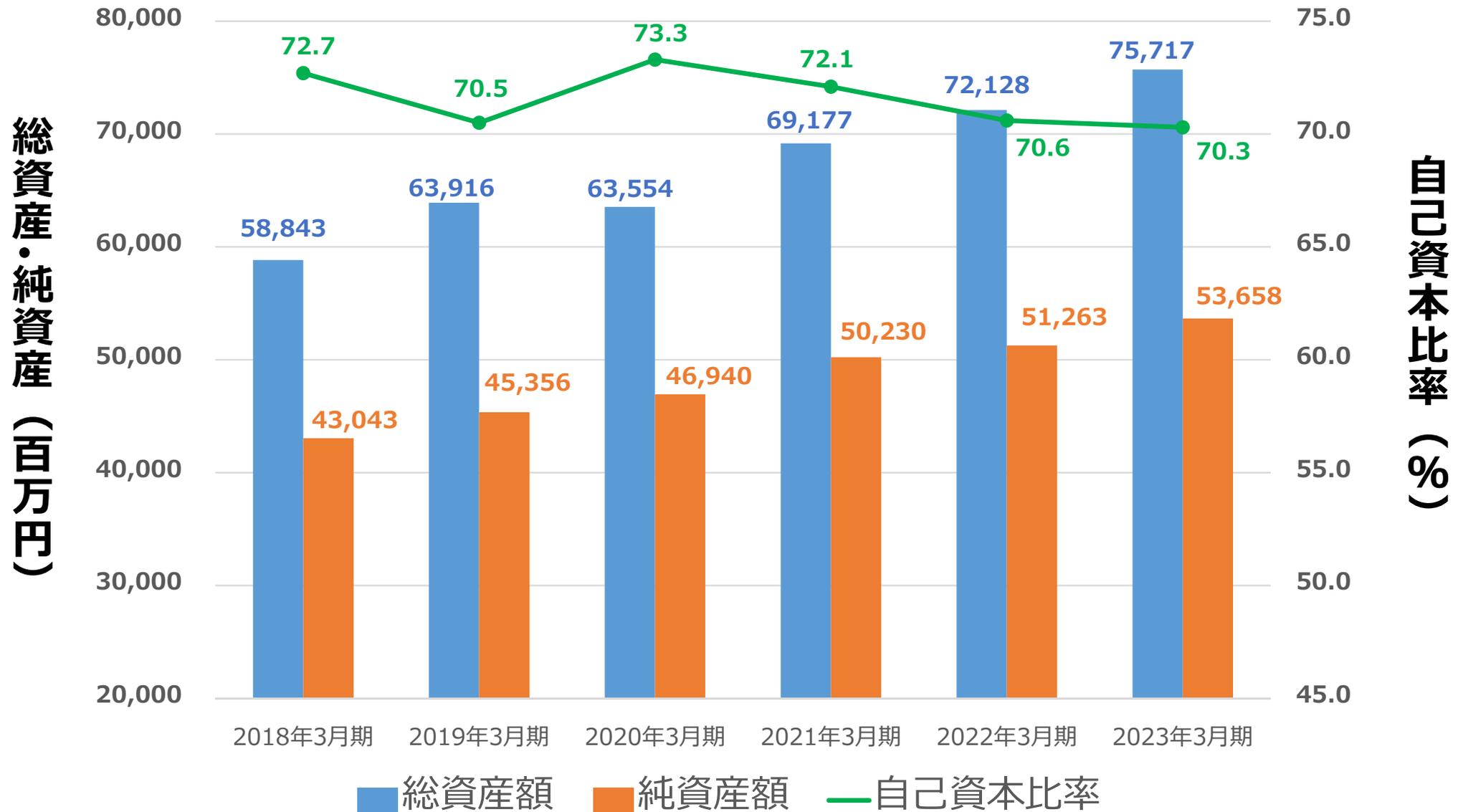


営業利益

(百万円)

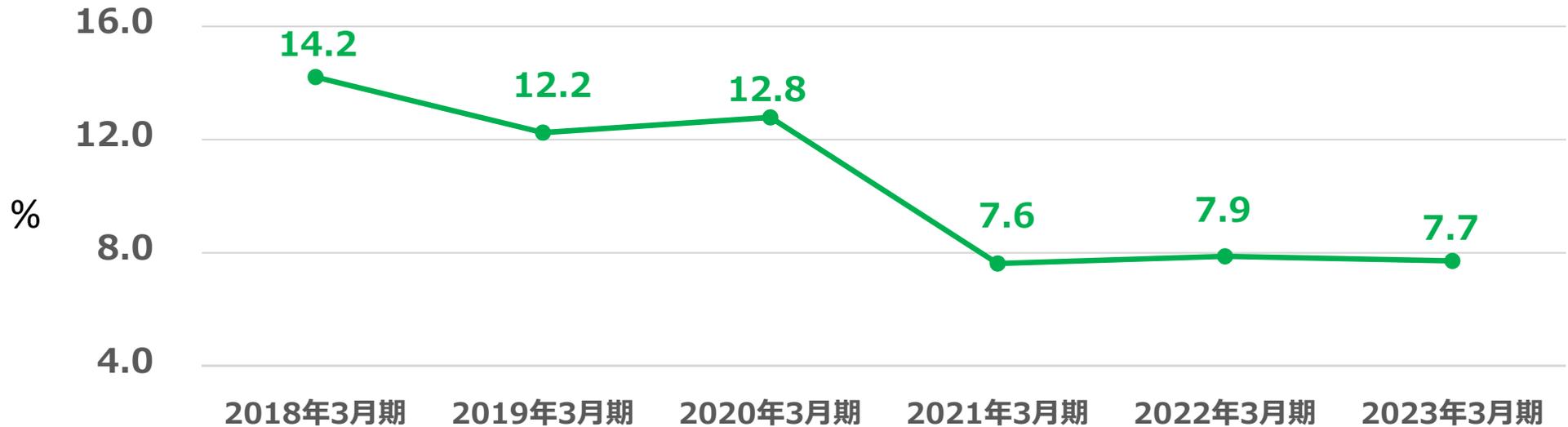


総資産 / 純資産 / 自己資本比率の推移

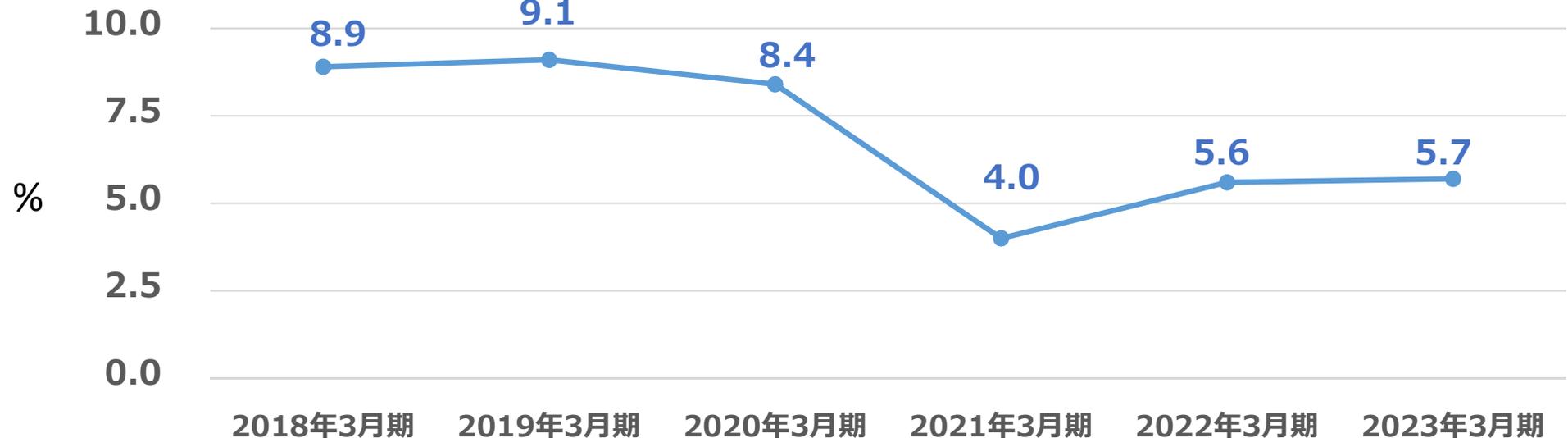


売上高営業利益率、ROEの推移

売上高営業利益率 推移



ROE 推移



決算概要

①2023年3月期 連結経営成績

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	前期比 (%)
売上高 (百万円)	46,362	54,773	+18.1
営業利益 (百万円)	3,651	4,224	+15.7
経常利益 (百万円)	4,156	4,717	+13.5
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	2,845	2,986	+4.9

(単位：百万円)	2022年3月期実績		2023年3月期実績		前期比 (%)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
機能性材料事業	22,827	998	27,130	2,221	+18.9	+122.6
電子材料・化成品事業	22,155	2,325	26,286	1,686	+18.6	-27.5
小計	44,982	3,323	53,417	3,908	+18.7	+17.5
その他	1,379	327	1,355	316	-1.7	-3.4
合計	46,362	3,651	54,773	4,224	+18.1	+15.7

②2024年3月期 第1四半期連結経営成績

	2023年3月期 第1四半期実績	2024年3月期 第1四半期実績	前期比 (%)
売上高 (百万円)	13,253	13,595	+2.6
営業利益 (百万円)	1,410	729	-48.3
経常利益 (百万円)	1,684	941	-44.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	1,253	646	-48.4

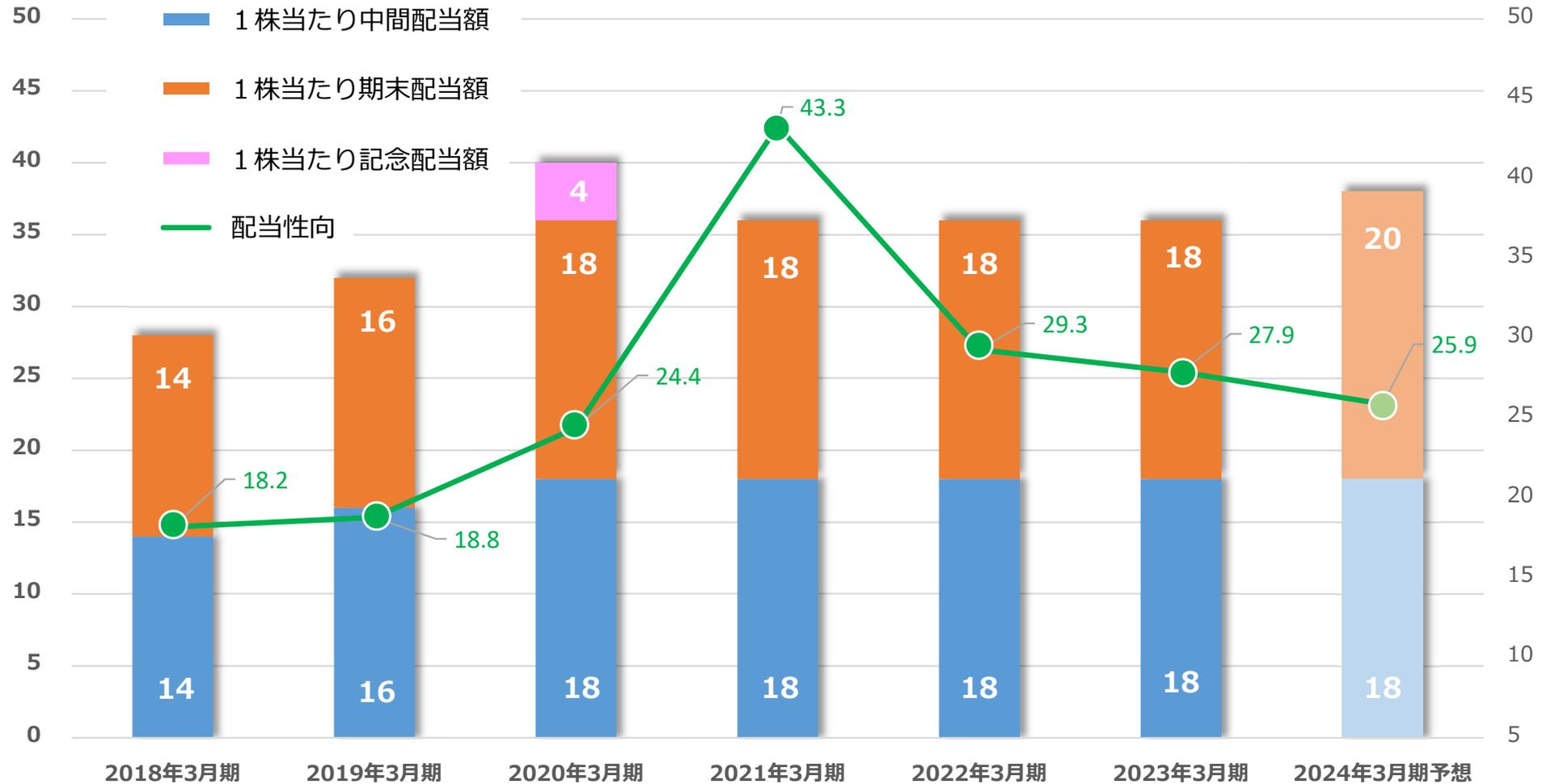
2024年3月期 第1四半期連結財政状態

	2023年3月期	2024年3月期 第1四半期実績
総資産 (百万円)	75,717	77,563
純資産 (百万円)	53,658	55,280
自己資本比率 (%)	70.3	70.7

株主還元

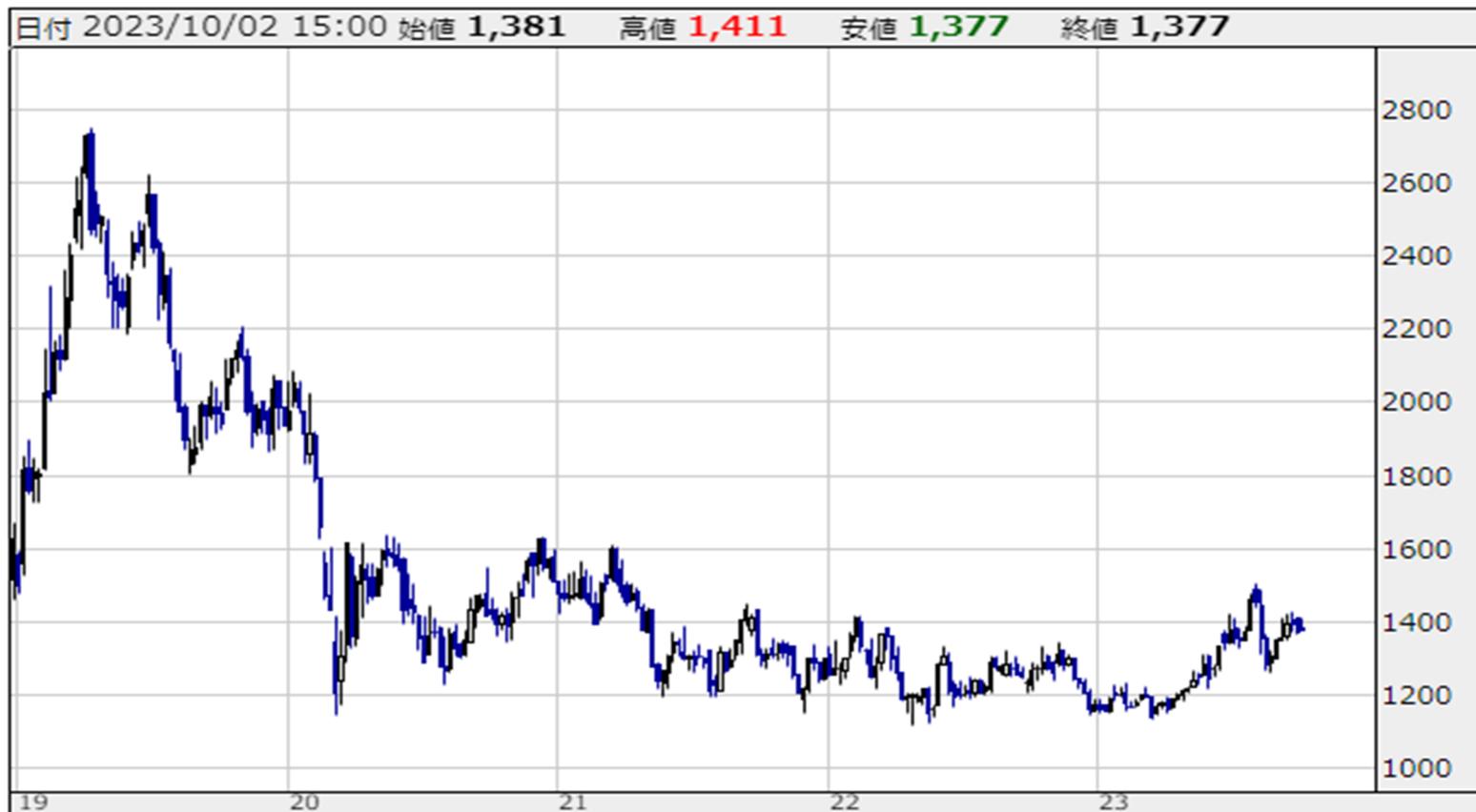
配当額 (円)

配当性向 (%)



株 価	1, 3 7 7 円	(2023年10月2日終値)
配当利回り	2. 7 6 %	* 2024年3月期配当予想
P E R	9. 3 9 倍	* 2024年3月期業績予想
P B R	0. 5 8 倍	* 2023年3月期実績

株価推移（過去5年間）



株価情報

証券コード	4027
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
単元株式数	100株
株 価	1,377 円 (2023年10月2日終値)
最低投資金額	137,700円
発行済株式総数	25,714,414株

ご静聴有り難うございました。

本資料には、将来の業績や事業計画等に関する記述が含まれております。
こうした記述は、将来の業績等を確約したり、保証したりするものではありません。
実際の業績は、経営環境の変化等により、見通しと大きく異なる場合があることにご留意下さい。

お問い合わせ先：テイカ株式会社 総務部
T E L 06-6943-6401